

留学生実地見学旅行

<日時>2016年2月10日

<場所>TEPIA先端技術館（外苑前）

東京証券取引所（兜町）

<参加人数>計21名

<内容>

TEPIA (Association for Technological Excellence Promoting Innovative Advances) は、機械、情報、新素材、バイオ、エネルギー等の先端的技術動向を調査し、地球環境問題やイノベーションによる新規産業創出などの未来社会の発展のための重要課題の解決に役立つ最新の先端技術を、分かり易く体験的な手法で、情報発信しています。地球環境問題やイノベーションによる新規産業創出などの未来社会の発展の為の重要課題の解決に役立つ最新の先端技術を見学し、体験学習を行いました。

東京証券取引所では、マーケット部門が売買監理業務を行っているマーケットセンターの様子を見学しました。また、「会社の見方、調べ方」についてレクチャーを受け、参加者全員でシステムを使って株式投資体験にも挑戦しました。

これら体験学習を通じ、留学生、日本人学生ともに楽しく交流を図りながら学業の上でも新たな示唆を得る事ができました。

＜見学の様子＞

TEPIA 受付前にて



ロボット「キミマロくん」と



ロボット操作を体験



東京証券取引所前で記念撮影



いつも報道番組で見ている場面に皆感動！



株式売買ゲームを体験！

